

経営発達支援事業評価シート【令和元年度版】

Ⅱ. 地域経済の活性化に資する取組

評価A：目標以上の実績、評価B：概ね目標に近い実績、評価C：概ね目標の半分程度の実績、評価D：ほぼ実績なし

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等		次年度補助金活用有無
		H29	H30	R01	R02	R03	実績値	自己評価			
①消費者団体との懇談会	無	1回	0回	1回	1回	1回	0回	D	実施内容 (補助金活用含む)	商工会として計画、実施をしなかった。	-
		(D)	(D)						もたらされた効果や課題	-	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	「まちなか魅力づくり育むプロジェクト」の推進の中で地域との連携を図りたい。	
②地域住民参加型イベントの充実（回数）	無	2回	4回	2回	2回	2回	3回	A	実施内容 (補助金活用含む)	「阿寒夏まつり」「商工納涼祭り」の開催。「ふるさと祭り」への協力。	-
		(A)	(A)						もたらされた効果や課題	域内循環、域内連携に基づき、イベント開催による賑わいの創出から地産地消につながる購買力の増加が期待出る。	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	今後も継続して地域の賑わい創出、活性化の一助として取り組んでいきたい。	
③商店街びっくり市等のイベント開催（回数）	無	0回	0回	1回	1回	1回	0回	D	実施内容 (補助金活用含む)	未実施	-
		(D)	(D)						もたらされた効果や課題	-	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	空き店舗の活用、商店街の活性化につながる事業の検討。	
④空き家等の調査回数	無	1回	1回	1回	1回	1回	0回	D	実施内容 (補助金活用含む)	未実施	-
		(A)	(C)						もたらされた効果や課題	課題として、最新の情報を維持することが難しい。	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	行政との連携により空き家、空き地の確認。年1回は中心街の調査と確認を行う。	
⑤ホームページUPでの情報提供（更新回数） ※空き家、空き地	無	2回	1回	2回	2回	2回	1回	C	実施内容 (補助金活用含む)	掲載していた空き店舗の入居が決まり、情報の削除を行った。現在掲載数0件	-
		(C)	(C)						もたらされた効果や課題	課題として、最新の情報を維持することが難しい。	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	まずは常に最新の情報が掲載されるようにする。	
⑥コンシェルジュ（移住希望者の現地案内などの対応）	無	-	-				-	D	実施内容 (補助金活用含む)	未実施、問合せ件数0件、実績無し。	-
		(D)	(D)						もたらされた効果や課題	課題、釧路市ではくしろ長期滞在ビジネス研究会等が中心となり長期滞在を行っているが阿寒地区での移住体験住宅などの施設が無い。	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	釧路市はちょっと暮らしランキングで道内1位であるが、施設は釧路市内である。阿寒地区での移住施設の要望を検討。	
⑦日本文化祭の開催	無	1回	1回	1回	1回	1回	1回	B	実施内容 (補助金活用含む)	青年部が主催する阿寒湖夏まつりと阿寒アイヌ協会が主催するヒメマス祭りのコラボ開催。	-
		(A)	(B)						もたらされた効果や課題	3年目を迎え、今後も継続的な開催により道内のイベントとして認知され地域の活性化につながる。トップシーズンでもある7月に2日間の開催でスタッフ不足、準備不足、予算が課題。	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	青年部事業としては夏まつりの継続的に開催、ヒメマス祭りへの出店協力を現状維持で行う。	

経営発達支援事業評価シート【令和元年度版】

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無	
		H29	H30	R01	R02	R03	実績値	自己評価			
1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること											
①専門家派遣事業等の活用による情報収集、支援ノウハウの取得	無	A	A				A	A	実施内容 (補助金活用含む)	むらおこし事業（3回）、消費税軽減税率対応窓口相談等事業（6回）をとおして専門家派遣を行い小規模事業者の課題解決に向けて支援を行い職員が同行することで支援ノウハウの習得に努めた。	-
									もたらされた効果や課題	小規模事業者の個別の課題に対し専門家を派遣し、職員が同行することにより支援ノウハウの習得を図ることができた。	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	専門家のアドバイスなど支援ノウハウを今後の事業計画策定支援に結びつけて行きたい。	
他の支援機関との連携 ①釧路西部商工会広域連携協議会 ②釧路管内商工会職員協議会経営改善普及事業推進委員会 ③小企業経営改善資金推薦団体連絡協議会	無	A	A				4回	A	実施内容 (補助金活用含む)	管内関係団体協議会、委員会をそれぞれ実施、管内経済情報、支援状況等情報の共有を行った。	-
									もたらされた効果や課題	経営発達支援の先進事例の研修、持続化補助金活用事例、金融支援、広域連携など支援ノウハウの情報交換ができた。	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	先進事例や管内経済情報を小規模事業者の支援情報として提供して行きたい。	
2. 経営指導員等の資質向上等に関すること											
①研修事業への派遣	無	経1 専1 記1	経1 専1 記1	経1 専1 記1	経1 専1 記1	経1 専1 記1	経1 専1 記1	A	実施内容 (補助金活用含む)	指導員、記帳指導職員（任用候補者）は中小企業大学校旭川校への支援担当者研修へ派遣し小規模企業支援能力向上についての資質向上を図った。また記帳専任職員については、全道商工会職員研修会を受講した。その他各自、経営指導員WEB研修を任意受講することとした。	-
		(A)	(A)						もたらされた効果や課題	これにより、専門的知識の習得が図られ、支援ノウハウの向上につながると考える。	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	今後も継続してスキル向上に努める。	
②職員内での勉強会、職員会議の開催	無	1回	0回	2回	2回	2回	0回	B	実施内容 (補助金活用含む)	職員の資質の向上を図ることを目的としてOJTの実践を行った。記帳指導職員が新たな需要開拓に寄与する事業として、阿寒湖温泉のお店1件を担当札幌の物産展に出展同行した。記帳専任職員は今年度も湖畔地区での税務指導を5件担当する。	-
		(C)	(B)						もたらされた効果や課題	業務をとおしてOJTにより支援ノウハウの向上が図られ、職員の育成につながる。	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	実務をとおしたOJTにより各職員の資質向上を図る。	
3. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること											
事業評価委員の実施	-	1回	1回				1回	A	実施内容 (補助金活用含む)	コロナウイルス感染症拡大の影響から書面での実施とした。	
		(A)	(A)						もたらされた効果や課題	各項目について実績の評価、ご助言をいただき大変参考になっている。評価委員会の日程について、補助事業終了後速やかに開催し年度内に理事会に諮れるよう、スケジュールを組み直す必要がある。	
									今後の対応等 (補助金活用含む)	今後も評価委員会の開催により、評価、ご助言をいただき、提言された内容から事業の見直しを図りPDCAサイクルから計画の改善を行いたい。	